

インターネット利用 95.5%

ホームページ
うちHP開設中の企業 51.2%

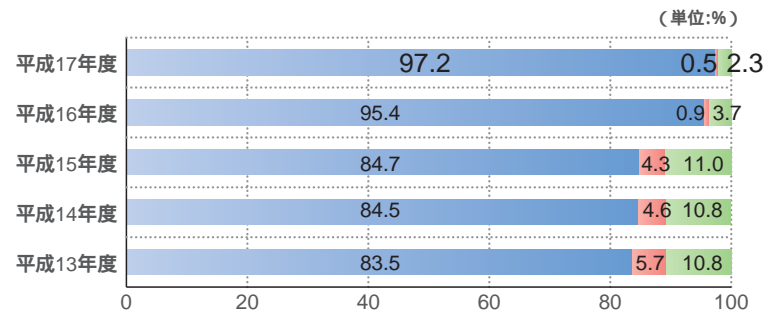
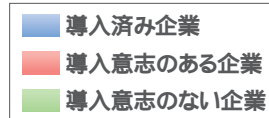
当センターでは今年度も「コンピュータ利用実態調査」を実施した。その結果、コンピュータ導入企業でのインターネットの利用は95.5%となり、ほとんどの企業においてネット環境が整っていることが分かった。また、そのうち自社のホームページ(ブログ含む)を開設中の企業は51.2%となり、調査開始以来はじめて50%を越えた。

調査について	対象企業	1,800企業
	調査時点	平成18年1月1日
	有効回答数	600企業
	有効回答率	33.3%



導入状況の推移(平成13年度~平成17年度)

コンピュータの導入状況(平成13年度以降)をみると、「導入済み」が97.2%(前年比1.8%増)となっており、平成13年度に比較すると、13.7%上昇している。コンピュータが県内企業に普及している現状がうかがえる。



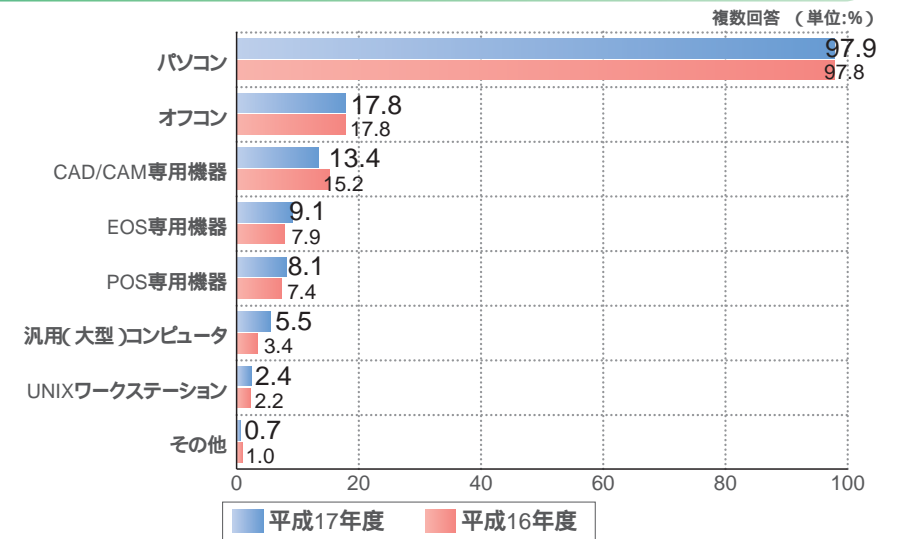
【業種別等導入状況】

業種別	業種	回答企業数	導入企業 (%)	未導入企業 (%)	未導入企業のうち	
					導入意志あり (%)	導入意志なし (%)
業種別	鉱業	16	93.8%	6.3%	0.0%	6.3%
	建設業	134	99.3%	0.7%	0.7%	0.0%
	製造業	162	99.4%	0.6%	0.0%	0.6%
	卸売業	37	89.2%	10.8%	0.0%	10.8%
	小売業	116	96.6%	3.4%	0.9%	2.6%
	運輸業	29	96.6%	3.4%	0.0%	3.4%
	サービス業	106	95.3%	4.7%	0.9%	3.8%
従業員規模別	1~9人	76	84.2%	15.8%	1.3%	14.5%
	10~19人	103	95.1%	4.9%	1.9%	2.9%
	20~29人	91	100.0%	0.0%	-	-
	30~49人	116	100.0%	0.0%	-	-
	50~99人	122	100.0%	0.0%	-	-
	100~299人	75	100.0%	0.0%	-	-
	300人以上	17	100.0%	0.0%	-	-
売上規模別	5千万円未満	44	79.5%	20.5%	0.0%	20.5%
	5千万円以上1億円未満	49	91.8%	8.2%	2.0%	6.1%
	1億円以上2億5千万円未満	107	98.1%	1.9%	1.9%	0.0%
	2億5千万円以上5億円未満	101	99.0%	1.0%	0.0%	1.0%
	5億円以上10億円未満	103	99.0%	1.0%	0.0%	1.0%
	10億円以上	187	100.0%	0.0%	-	-
	不明	9	100.0%	0.0%	-	-
	合計	600	97.2%	2.8%	0.5%	2.3%
広域生活圏別	盛岡	198	98.0%	2.0%	1.0%	1.0%
	岩手中部	85	100.0%	0.0%	-	-
	胆江	70	98.6%	1.4%	0.0%	1.4%
	両磐	64	93.8%	6.3%	0.0%	6.3%
	気仙	40	97.5%	2.5%	0.0%	2.5%
	釜石・遠野	49	93.9%	6.1%	0.0%	6.1%
	宮古	34	97.1%	2.9%	0.0%	2.9%
	久慈	32	93.8%	6.3%	3.1%	3.1%
	二戸	28	96.4%	3.6%	0.0%	3.6%
	合計	600	97.2%	2.8%	0.5%	2.3%

「-」は該当する企業なし

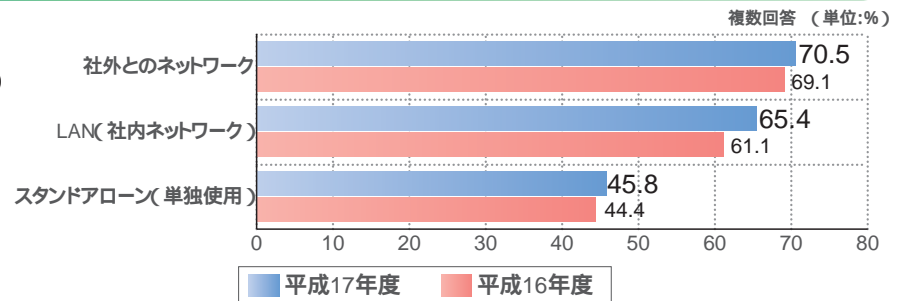
使用コンピュータの種類

使用しているコンピュータについてみると、「パソコン」が97.9%(前年比0.1%増)と圧倒的に多く、次いで「オフコン」17.8%(同増減なし)、「CAD/CAM専用機器」13.4%(同1.8%増)の順になっている。



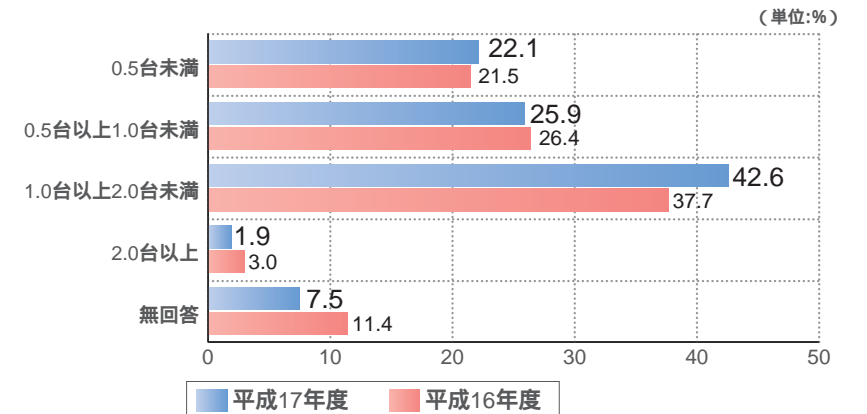
パソコンの使用形態

パソコンの使用形態についてみると、「社外とのネットワーク」が70.5%(前年比1.4%増)で最も多く、次いで「LAN(社内ネットワーク)」が65.4%(同4.3%増)、「スタンドアロン(単独使用)」が45.8%(同1.4%増)の順となっている。「LAN(社内ネットワーク)」の伸びが大きい。



従業員一人当たりのパソコン設置台数

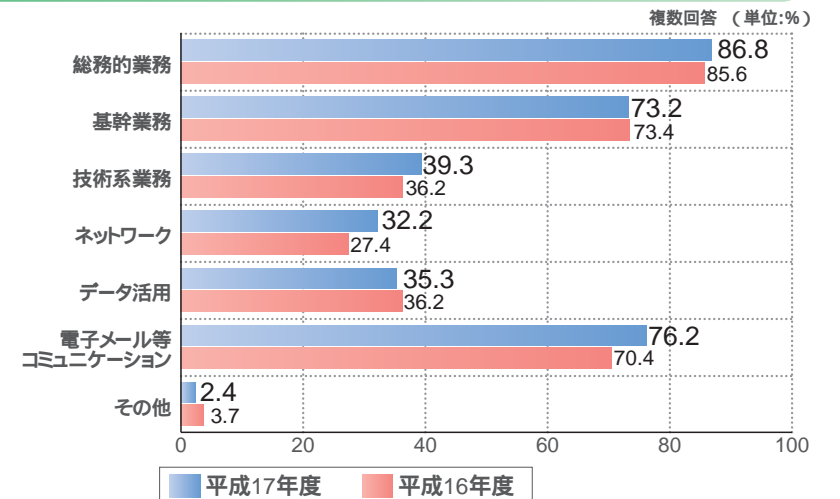
従業員一人当たりのパソコン設置台数をみると、「1.0台以上2.0台未満」が42.6%(前年比4.9%増)と最も多く、以下、「0.5台以上1.0台未満」25.9%(同0.5%減)、「0.5台未満」22.1%(同0.6%増)の順になっている。



コンピュータ化している業務

コンピュータ化している業務についてみると、「総務的業務」が86.8%(前年比1.2%増)と最も多く、次いで「電子メール等コミュニケーション」76.2%(同5.8%増)、「基幹業務」73.2%(同0.2%減)の順になっている。電子メールが広く普及していることが読み取れる。

業種別にみると、「技術系業務」「ネットワーク」は「建設業」、「データ活用」は「卸売業」で多く利用されている。従業員規模別にみると、従業員数が多い企業ほど、多くの業務にコンピュータを利用する傾向がみられる。



【業種別に見たコンピュータ化状況】

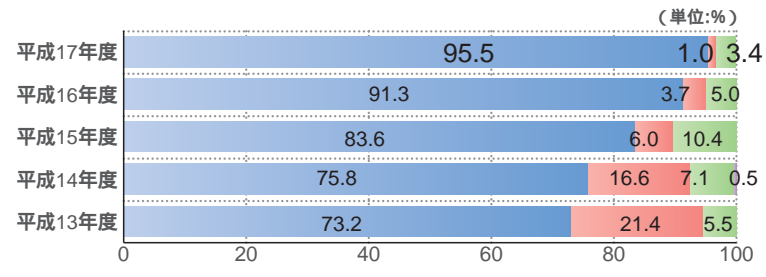
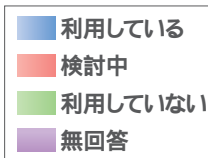
業種	複数回答 (単位:%)						
	総務的業務	基幹業務	技術系業務	ネットワーク	データ活用	コミュニケーション	その他
鉱業	80.0%	80.0%	46.7%	20.0%	26.7%	60.0%	0.0%
建設業	90.2%	48.1%	82.7%	51.1%	28.6%	80.5%	0.0%
製造業	90.7%	87.0%	49.7%	33.5%	36.0%	86.3%	1.2%
卸売業	75.8%	90.9%	3.0%	36.4%	51.5%	75.8%	3.0%
小売業	87.5%	90.2%	11.6%	29.5%	36.6%	67.9%	3.6%
運輸業	100.0%	53.6%	7.1%	17.9%	21.4%	60.7%	3.6%
サービス業	76.2%	64.4%	15.8%	12.9%	41.6%	70.3%	5.9%

【従業員規模別に見たコンピュータ化状況】

従業員規模	複数回答 (単位:%)						
	総務的業務	基幹業務	技術系業務	ネットワーク	データ活用	コミュニケーション	その他
1～9人	60.9%	64.1%	23.4%	17.2%	20.3%	60.9%	7.8%
10～19人	77.6%	68.4%	34.7%	19.4%	34.7%	69.4%	1.0%
20～29人	87.9%	69.2%	38.5%	34.1%	27.5%	69.2%	1.1%
30～49人	93.1%	69.0%	44.8%	28.4%	31.0%	77.6%	1.7%
50～99人	92.6%	77.0%	44.3%	40.2%	41.8%	83.6%	3.3%
100～299人	97.3%	88.0%	44.0%	48.0%	46.7%	86.7%	1.3%
300人以上	100.0%	94.1%	35.3%	52.9%	70.6%	100.0%	0.0%

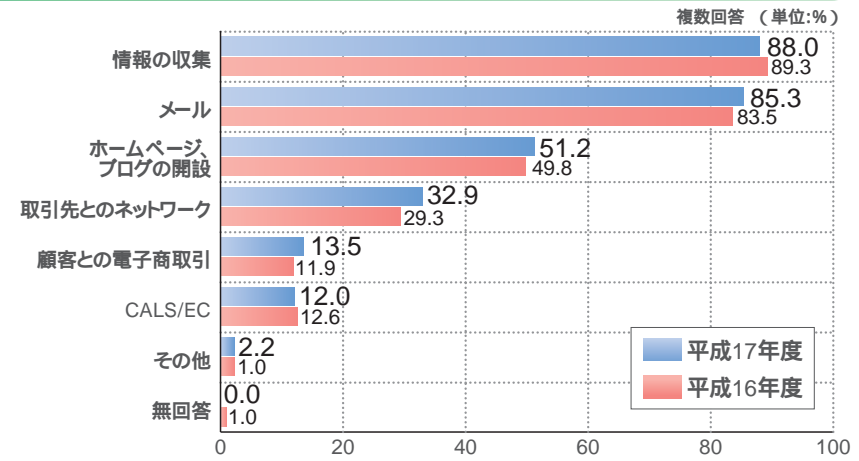
インターネットの利用状況

インターネットの利用状況についてみると、「利用している」が95.5%（前年比4.2%増）と圧倒的に多く、「利用していない」が3.4%（同1.6%減）、利用していないが、検討中が1.0%（同2.7%減）となった。県内においても、インターネットが、企業活動に必要なインフラとなっていることが分かる。



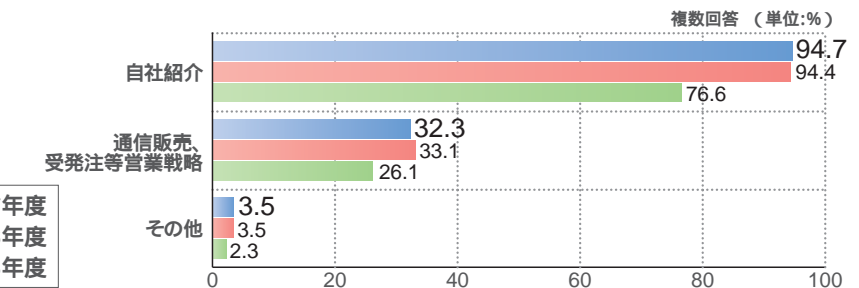
インターネットの利用内容

インターネットの利用内容についてみると、「情報の収集」が88.0%（前年比1.3%増）、「電子メール」が85.3%（同1.8%増）で、この2つがともに8割を越えている。「ホームページ、ブログの開設」は51.2%（同1.4%増）で、インターネット利用者の半数がホームページかブログを開設している。



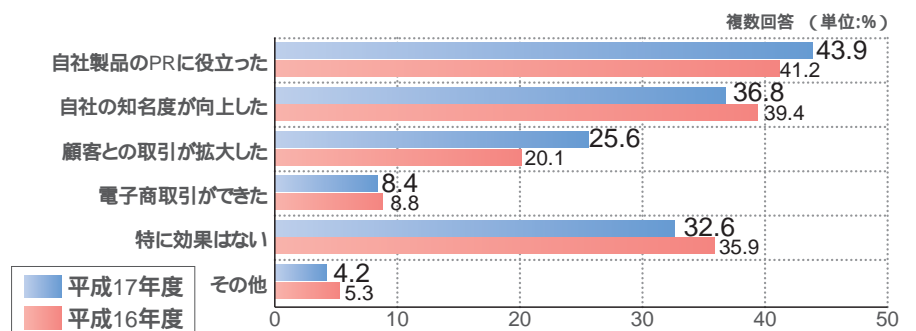
自社ホームページの利用方法

自社ホームページの利用方法についてみると、最も多いのが「自社紹介」で、94.7%（前年比0.3%増）で、次いで「通信販売、受発注等営業戦略」が32.3%（同0.8%減）となっている。



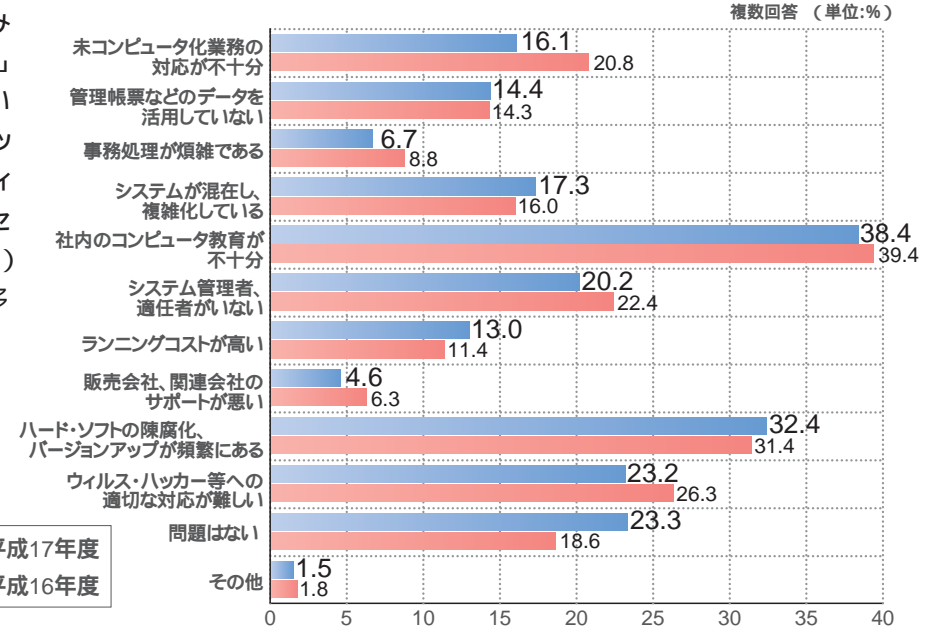
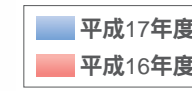
ホームページ開設の効果

ホームページ開設の効果についてみると、「自社製品のPRに役立った」が43.9%（前年比2.7%増）と最も多く、次いで「自社の知名度が向上した」36.8%（同2.6%減）となっている。「顧客との取引が拡大した」は25.6%（同5.5%増）で、増加幅が比較的大きい。依然として「特に効果はない」も32.6%（同3.3%減）と多い。



コンピュータ導入後の問題点

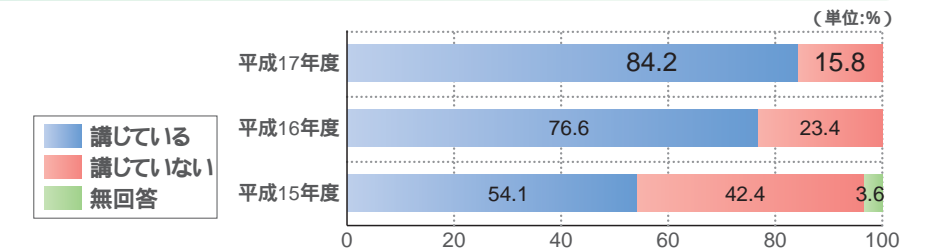
コンピュータ導入後の問題点についてみると、「社内のコンピュータ教育が不十分」が38.4%（前年比1.0%増）と最も多く、次いで「ハード・ソフトの陳腐化、バージョンアップが頻繁にある」32.4%（同1.0%増）、「ウイルス・ハッカー等への適切な対応が難しい」23.2%（同3.1%減）の順になっている。「特に問題はない」も多く、23.3%（同4.7%増）となっている。



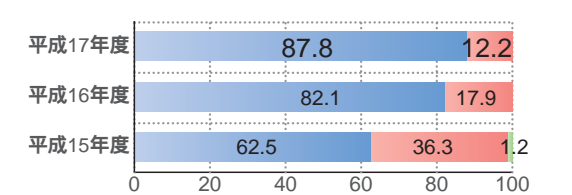
コンピュータウイルス対策について

コンピュータウイルス対策についてみると、「ウイルス対策を講じている」が84.2%（前年比7.6%増）、「ウイルス対策を講じていない」が15.8%（同7.6%減）となっており、ウイルス対策を講じている企業は着実に増加している。

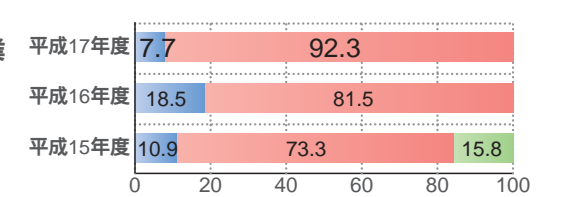
インターネットを利用している企業では87.8%（同5.7%増）の企業が対策を講じていると回答しているが、インターネットを利用していない企業では対策を講じている企業は7.7%（同10.8%減）と少ない。ただし、インターネットを利用していない企業自体は少数でもあることから、コンピュータのセキュリティ対策は必須のものになりつつある。



インターネットを利用している企業

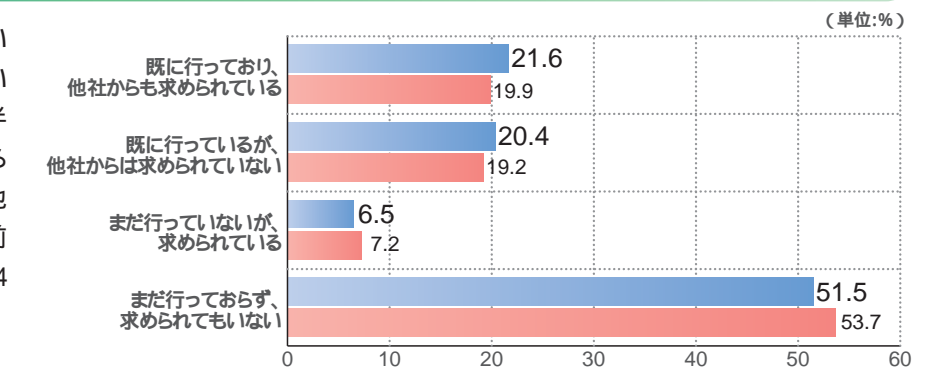


インターネットを利用していない企業



取引先とのオンラインでの受発注

取引先とのオンラインでの受発注についてみると、「まだ行っておらず、求められていない」が51.5%（前年比2.2%減）と依然半数を占めるが、「既に行っており、他社からも求められている」20.4%（同19.2%）と増加し、併せると42.0%となり4割を越えている。



なお、紙面の都合上掲載していない調査結果があり、これは当センターの「産業情報いわて」ホームページに掲載しております。1983年(昭和58年)より実施してきた当調査は今回をもちまして終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせ先 総務グループ TEL 019-621-5380 FAX 019-621-5480
URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp